

令和7年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 健康福祉部 地域福祉室 地域・高年福祉課

1. 基本情報

070205

施設名	伊丹市立神津福祉センター						
施設の設置目的	高齢者をはじめとする市民の文化、教養並びに福祉の向上を図る。						
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：健康・医療・福祉 施策：高齢者福祉 実施施策：高齢者の健康・生きがいつくりと介護予防						
指定管理者の名称	社会福祉法人 協同の苑 (団体の住所又は所在地) 神戸市東灘区向洋町中3丁目1番地2						
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和6年4月1日～			令和11年3月31日		
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数					(単位：人)
	指標の意味	年間の施設来館者数					
	今年度の目標値	41,000	今年度の実績値	40,989			

2. 利用状況

利用状況等の推移		R2	R3	R4	R5	R6	R7 (通期)
	来館者数 (人)	15,723	22,676	34,541	42,188	43,163	40,989
	貸し室稼働率 (%)	11	21	31	34	35	33
	講座開催回数 (回)	553	656	719	914	822	813
	講座参加者数 (人)	4,572	5,182	6,294	10,934	12,231	9,224

3. 経費情報

区分		令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	3ヵ年 平均
収入	使用料収入	414	617	209	413
	事業収入	4,224	3,723	4,948	4,298
	その他	123	203	161	162
	指定管理委託料	35,741	31,737	32,456	33,311
	①合計	40,502	36,280	37,774	38,185
支出	維持管理				
	光熱水費	6,459	6,885	5,992	6,445
	清掃等委託料	2,355	2,181	2,733	2,423
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	603	620	671	631
	運営				
	人件費	21,069	19,123	21,658	20,617
事業等経費	8,273	7,551	6,684	7,503	
その他	169	0	0	56	
指定管理納付金	0	0	0	0	
②合計	38,928	36,360	37,738	37,675	
純収支 (①-②)		1,574	△ 80	36	510

		R2	R3	R4	R5	R6	R7
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>	市の収入	0	38	0	0	0	0
	(内、使用料収入)	0	38	0	0	0	0
	市の支出	33,008	32,334	33,623	38,328	31,831	32,456
	(内、指定管理委託料)	31,535	31,604	32,314	35,741	31,737	32,456
	実質経費 (歳出-歳入)	33,008	32,296	33,623	38,328	31,831	32,456

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理 体制等 に関する 事項	維持管理業務の 実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	・常に清潔に保ち、感染症予防も心がけている。・修繕箇所は実施する前に市の担当に連絡、相談後実施。・周辺施設に配慮した環境整備に7年度は経費を費やした。	B	日常修繕等の細かい部分は市と緊密に連携がとれている。しかしながら、建物全体の保守という観点において、施設管理者として、これまで以上のリスクヘッジを心がけ、施設の維持管理における方針の検討を求めらる。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		C	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの 実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	C	・職員の人員確保ができておらず、特定の職員に負担をかけている。募集はかけていて面接も実施しているが条件が折り合わない。	C	職員の確保に苦心しており、その努力は認めるが、法人内の人材を流動的に活用するなど、仕様書の条件を満たすよう努められたい。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策 への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	・年2回の避難訓練とシェイクアウト訓練を利用者と共に実施している。	B	適切に実施している。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等 に関する 項目	サービス向上への 取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	・いただいたご意見には迅速に対応し、クレームに関しては市の担当に逐一報告している。	A	費用対効果を意識しながらも、常にサービス向上や利用者増へ向けた取り組みを積極的に進めているため、評価できる。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		A	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		A	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施 状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	・ニーズに合わせた事業を実施し、利用者獲得に貢献している。	B	予算を意識しながらも、工夫を凝らしながら事業を進めている。
		施設の設定目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・ 情報公開への 取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	・ホームページは常に更新し、近隣施設にはチラシを置きセンター事業を周知してもらうよう努めている。また個人情報管理は徹底して行うよう心がけている。	B	ホームページの更新や広報での周知を積極的に行うことで、利用者の増を目指している。これからの、積極的に広報活動してもらいたい。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	・経理処理は担当が行い、施設長、本部のチェックも行い適正運営を心がけている。	B	改善傾向にはあると思うが、透明性のある経理処理を行うよう希望する。
経理処理は、適切に行っているか。		B	C			

「評価」欄の記号の意味

「A」=協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」=協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」=協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」=当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	企画力に長け、ソフト面においては、常に利用者のニーズをくみ取りながら積極的に地域課題の解決に寄与しようとする姿勢は評価できる。しかしその一方で、建物及び設備管理などのハード面において、指定管理者および建物の所有者としての認識について市が求めるものとの乖離があるため、長期的な運営に不安が残る。施設の維持管理においてこれまで以上に真摯に取り組まれることを期待する。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」=非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」=取組状況の水準が普通である。

「A」=良好である又は成果があった。

「C」=改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応 【実施期間】

2026.3.1

~

2026.3.31

実施の有無	主な回答	主な対応
有	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場と駐輪場を増やしてほしい。 ・wi-fiをつけてほしい。 ・2階の入口を開放してほしい。 ・シルバーフェスティバルに芸能人を呼んでほしい。 ・壁紙が敗れているところがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地には限りがあるため、公共交通機関の利用や、時間をずらした利用をお願いしている。 ・Wi-Fiは予算執行状況及び要望の多さも考えながら検討をすすめる。 ・2階入口については、高齢者施設であるという性質上感染対策のため封鎖している。ご理解を求める。 ・現段階では、芸能人を呼べる予算の確保はないと伝える。 ・修繕については、市と協議する。
回答者数		
100		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
施設管理者として、長期的な建物管理・維持への意識の向上を図り、主体性をもってリスクヘッジに取り組むよう指摘	法人の理事以下、双方の管理職を含め、今後の建物管理の在り方について協議をすすめている。